

令和 6 年度

福祉・親睦・社会貢献事業
女性部事業

各支部活動の記録

《福祉関連事業実施計画策定資料》

○福祉関連事業支部別集計表（ 1 ～ 6 ）

○女性部事業支部別集計表（ 7 ～ 14 ）

福島県退職公務員連盟

令和7年度 福祉・社会貢献関連事業 実施計画策定資料

〔基本方針〕

1. 本連盟は、この福祉等関連事業を、会員の健康で潤いと活力のある生活の維持、さらには会員相互の連帯と親睦、社会参加と貢献を基本理念として推進する。
2. 各支部は事業の実施主体として、下表に例示した関連事業に準ずるなど、地域の実情に応じ選択・実施する。
3. 社会参加・貢献事業については、会員個人の实態把握と連携、さらには福祉施設・行政機関等との連携を図り推進する。
4. 事業実施に際しては、各部との連携を図り、特に福祉部・女性部の相互の連携に配慮する。

	実 施 要 領	備 考
Ⅰ 暮らし・経済に関すること 1. 福利厚生事業 (1) 通信販売 (2) ガン保険の斡旋 (3) その他関係事業	(県本部の実施事業) (1) 通販会社との提携 (2) 保険会社との提携	(1) 会員へのカタログの配布
Ⅱ. 健康・医療・介護に関すること 1. 健康教室等 (1) 生活習慣病の予防・運動 (2) 女性の健康 (3) 食生活と健康 (4) 男性の料理教室 (5) 環境問題・その他	(1) 開催方法＝講義方式 (2) 講師：医師・保健婦・栄養士・地域包括センター… (3) 会場：保健センター・保健所・公民館など	(1) 参加者は20～50人程度 ご夫妻での参加も検討 (2) 料理教室等の実習に要する食材費等は、参加者負担 (3) 実習は昼食時間に合わせる。
2. 家庭での介護・救急法の講習	(1) 開催方法：講義・実技講習 (2) 講師：消防職員・日赤職員 市町村介護職員など (3) 会場：保健センター・保健所・公民館など	(1) 参加人員は20名程度 ご夫妻での参加も検討する
Ⅲ. 生涯学習に関すること 1. 生きがい対策関連事業 (1) 趣味の会・同好会など (2) 講演会	(1) 活動内容：絵画・書・写真・手芸・ゴルフ・登山等 (2) 会場：保健センター・公民館等	(1) 必要経費は参加者の負担 (2) 講師は会員、市町村社会教育課に
2. 研修旅行 (1) 国内旅行（親睦旅行）	(1) 旅行代理店との連携 (2) 実施方法：支部の企画により実施	(1) 旅行会社へ打診 (2) アンケートの実施 (3) 会報で会員に周知する
Ⅳ 会員友愛活動に関すること (1) 思いやりの声かけ活動 (2) 生活支援活動 (3) 親睦・懇話会 (4) その他関係事業	(1) 話し相手・絵手紙・食事会・懇親会・旅行・生活支援など	(1) 個人のプライバシーに配慮すること (2) 支部間交流
Ⅴ. 社会貢献に関すること (1) 教育・学習・病院等での活動 (2) 地域の子どもの交通安全等の確保 (3) 保護者会等の地域活動への支援 (4) 伝統文化子ども教室への支援 (5) 子育て支援関連事業への参加 (6) 福祉・介護等施設での活動 (7) 公民館・生涯学習センター等への支援 (8) 環境問題への理解と実践活動 (9) ライフプラン講習会の実施 (10) その他関連する活動	実施方法 1. 支部事業としての推進と会員個人・グループ活動の支援 2. 地域の学校・福祉施設などとの連携と「草の根的な活動」の推進 3. 地域施設のニーズの把握と地域に認知される事業の推進	
Ⅵ. 慶弔に関すること 1. 高齢会員への賀寿贈呈 (1) 100歳賀寿 (2) 喜寿・米寿・白寿の賀寿 2. 会員逝去時の弔慰 3. 退任役員への感謝状の贈呈	実施方法： 1 県本部及び支部の規程による。 2 100歳賀寿は、支部からの申請により県本部が行う	

令和6年度 福祉関連事業実施状況

支部名	事業名・実施状況	参考意見
福 島	1 一日研修旅行 (1)実施時期 10月1日 参加人数 30名 (2)実施内容 福島支部としては久しぶりに太平洋岸の宮城県を訪れる研修旅行。東日本大震災から13年が経過し、復興・復旧が進んでいる中で石巻市震災遺構大川小学校や女川駅前商業施設「シーバルピア女川」などを訪れるとともに風光明媚な南三陸の海岸線と海の幸を楽しむ旅行でした。	○研修旅行は会員に限定するのではなく会員の知人・友人の参加も歓迎し、退会連の活動について理解して頂くよう努めました。 ※ 参加者30名中7名が会員外でした。
安 達	1 研修旅行 (1)実施時期 6月8日(土) 参加人数 22名 (2)実施内容 新緑の山形方面への研修旅行を実施。上杉神社、高畑ワイナリー、浜田広介記念館等を見学し、楽しく充実した研修会となった。 2 絵手紙(暑中見舞い)の送付 (1)実施時期 7月27日(土) 参加人数 12名 (2)実施内容 女性部主催事業「絵手紙作成」の講師の先生が描いた2種類の原画を印刷し当支部80歳以上の会員136名へ暑中見舞いとして送った。7月22日に執行部役員12名で宛名書きをして会員へ送った。	○例年、参加者数の確保が課題となっている。 ○はがき代の値上げが負担となっている。
郡 山	1 健康教室 (1) 実施時期 第1回 6月17日(月) 今泉学園 第2回 11月16日(土) 総合南東北病院 (2) 実施内容 ○第1回 料理教室「さっさと美味しい一人ごはん」 ・コロナ禍のため昨年度まで4年間、調理実習はできなかった。今年度は感染予防に十分配慮しながら、今泉学園の今泉玲子校長先生を講師として「さっさと美味しい一人ごはん」づくりに取り組んだ。 ・参加者12名(男性9名、女性3名)が4グループに分かれ、全員が分担し合って「しらす干しちらし寿司」「アスパラガスの和え物」などを手際よく調理して和気あいあいとした雰囲気のもとで会食することができた。 ○第2回 医学健康講座「認知症とともに生きる」 ・総合南東北病院の医学健康講座に参加。脳神経内科長の金子千香子先生に「認知症とともに生きる」をテーマに講話をいただいた。	○健康教室を企画するにあたっては、会員のニーズに合った内容となるように工夫を加えてきたが、参加者数が広がっていないのが課題である。全会員への周知を図ることができるように、広報活動を強化していきたい。

郡 山	2 教養講座 (1) 実施時期 9月12日(木) 中央公民館 参加人数 20名 (2) 実施内容 ○テーマ:「郡山市の歴史」 講師:歴史研究家 角田 栄八様 ○内容 ・商都郡山市の由来や安積良齊の生き方等にスポットを当て、当時の文献の内容にも触れながら講話いただいた。 3 清掃ボランティア活動 (1) 実施時期 11月 1日(金) (2) 実施内容 ○開成山公園内児童公園付近のボランティア清掃活動 (落ち葉拾い) ○参加人数 17名	○市井の身近なところから掘り起こした歴史の話は参加者に好評であった。シリーズ化して次年度も取り上げていきたい。 ○今回の教養講座実施に当たっては、A4判1枚の参加案内を全会員に配布した。参加者を増やすためには、魅力ある内容とともに広報活動が不可欠と考える。今後も広報活動に力を入れていきたい。 ○本事業は、支部全体として取り組む事業として今年度初めて位置付けた。計画段階で郡山市公園緑地課や環境部5R推進課、開成山パークセンターの各担当者との事前の打ち合わせを持った。関係部課の協力のもと、当初の計画通り活動ができた。 ○当日の参加者は17名。清掃活動に必要な竹ぼうきや熊手、ちり取りなどは各自の持参をお願いした。集めた落ち葉はかなりの量となったが開成山パークセンターで処分いただくことができた。 ○当日の清掃ボランティア活動を民友新聞、民報新聞の各地方欄で取り上げていただき、支部活動の一環を市民の方々にも広報することができた。 ○今回のボランティア活動実施に当たっては、A4版1枚の参加案内を全会員に配布。次年度以降も事業を継続させるとともに、全会員への事業周知を図ることができるよう広報活動を工夫していきたい。
岩 瀬	1 釈迦堂川花火大会ゴミ拾い (1) 実施時期 8月25日(日) 参加人数 5名 (2) 実施内容 花火大会翌日の朝6時に集合し、会場近くで約1時間ゴミ拾いを実施した。他の団体も沢山参加していて、きれいな街並みにもどすことができた。 2 円谷マラソンボランティア (1) 実施時期 10月20日(日) 参加人数 4人 (2) 実施内容 円谷マラソン10kmコースのランナーへの、水やスポーツドリンクの提供を行う。ランナーのマナーが良くて空になった紙コップをゴミ箱に捨てる人がほとんどであった。	○コロナ明けの令和5年度から再開したが、ここ2年間は役員のみでの参加にとどまっていた。5月の第1回文書発送の際に、会員に参加を呼びかけ一人でも多く参加者を増やしたい。 ○今年度から再開した事業であるが、一般会員にも周知し参加者を増やしていきたい。

石 川	1 ボランティア活動 (1) 実施時期 6月と9月 参加人数 6月 26名 9月 18名 (2) 実施内容 ○石川郡5町村にある5つの特別養護老人ホームのうち年2施設をローテーションで奉仕作業を行っている。 ○本年度は、浅川町と玉川村の施設で、草刈、除草、生け垣の剪定を実施した。雨天の場合や施設の要望によっては室内の清掃（ガラス磨きや床掃除、壁磨き等）や車椅子の清掃、障子張りなど、できる範囲で多様な作業を行っている。 ○6月の第1土曜日に実施したことにより、参加人数は26名と多かった。会員で平日勤務している人も増えていることにより休みの日の実施は参加者数も平日より多い。 2 親睦会 (1) 実施時期 9月 参加人数 19名 (2) 実施内容 ○本年度は女性部と福祉部の共催として実施した。会員がより参加しやすいように、今年度は初の試みとして9月のボランティア活動後に実施した。 ○ボランティア終了後の事業ということもあり、ご夫婦で参加した会員も数組あり、大いに親睦を深めることができた。 ○会場は、地元近くの温泉施設で、お湯に浸ったりゲームを楽しんだりするなど日帰りの楽しい親睦会を実施できた。	○このボランティア活動は退職校長会と共催で実施している。これは退職校長会の会員の多くは退公連の会員となっているため、会員の負担軽減と人数の確保を意図としている。 ○施設の事情にもよるが、休みの日の活動についてもさらに検討していきたい。 ○参加人数を少しでも増やしたいと考え、女性部の活動と共催で行っている。 ○今年度、ご夫婦での参加があったことにより、さらなる会員が参加したくなるような方策を考えていきたい。
白 河	1 親睦旅行（日帰り） (1) 実施時期 6月19日（水） 参加人数 29名 (2) 実施内容 ○山形県米沢方面 上杉神社 サクランボ祭り 高畑ワイナリー	○大型バス利用にするため参加人数の確保が課題
東白川	1 花苗を贈ろう (1) 実施時期 5月 参加人数 5名 (2) 実施内容 ○福祉部、女性部が中心となり郡内の小中学校に花苗を贈り、児童生徒に栽培活動を行ってもらう。 ○退職公務員連盟東白支部の組織と活動内容についての理解を得る活動として、例年実施している。これまでにプランター等も提供した経緯もある。花苗は、10株で学校に負担をかけないように配慮している。	○現役の学校職員と短時間ではあるが交流をすることができ会の存在について理解を得る機会となっている。同時に参加会員にとっても活動意欲の継続となっている。 ○例年、この時期に配っているが、現職者との交流の機会として大切な場面であることから賛助協力要請も同時に行うことが効果的であると感じている。次年度以降の検討

東白川	2 県南地方に残る狢犬巡り (1) 実施時期 10月 参加人数 8人 (2) 実施内容 ○福祉部・女性部が中心となり、県南地方に残る狢犬を巡る企画を実施した。年度初めの総会後の研修会において県南地方の狢犬について造詣の深い講師（県南地方在住）から歴史について講話をいただいた。その講話に出てくる狢犬を直接訪ねる企画として実施した。	○身近な地域の歴史について注目する機会となった。経費をかけずに会員の協力を基にコンパクトで地域密着型の研修となった。終了後には懇親会を開催した。本地区では60歳を区切りとして退職公務員連盟への勧誘を行っているが、現状では働き続ける方も多くいるため確実な加入は難しい。従って、研修、事業の実施も休日の時間を計画し、半日程度での活動とした。
北会津	1 タオルの回収・整理と福祉施設への寄付 (1) 実施時期 8月 参加人数 8人 (2) 実施内容 ・地区役員が、全会員を対象にタオルの寄付をお願いし700枚集まった。 ・福祉部が回収・整理をし、会津児童園など7福祉施設に寄贈した。 2 親睦旅行 (1) 実施時期 10月 参加人数 24名 (2) 実施内容 ・貸し切りバスによる日帰り「山形県米沢市・天童市」の旅行を計画し、参加案内の文書配布を行い実施した。 3 ボウリングを楽しむ会 (1) 実施時期 12月 参加人数 24人 (2) 実施内容 ・日ごろの運動不足解消、健康増進及び会員相互の親睦を趣旨に、全会員対象に参加を募った。 ・ボウリング場で、各自2ゲームのプレーを楽しんだ。 ・スコアに応じて、表彰を行った。 4 安全支援 (1) 実施時期 4～3月 参加人数 概数30人 (2) 実施内容 ・小学校区毎に「会員による安全見守り隊」を組織したり、学校や地域の諸団体と連携したり、個人の判断によったりして、児童生徒の登下校中の安全見守り活動を行っている。 5 学習支援 (1) 実施時期 4～3月 参加人数 概数30人 (2) 実施内容 ・学校や教育委員会からの要請に応じて、小中学校でのサポートティーチャーとして児童・生徒の学習支援を行っている。 ・社会教育で行っている地域学校協同活動事業で、小中学校の要請に応じて、学習支援などを行っている。	○寄贈先の施設からは感謝の手紙が届いている。社会貢献活動の一つとして、会員の協力を得ながら、継続していきたいと考える。 ○会員同士の交流・親睦を図るために有効な活動であると考ええる。また、旅行などの機会が少なくなってくる会員のためにも、研修や交流の場となる「親睦旅行」を企画していきたい。 ○「後で筋肉痛になりましたが、年に1回の楽しい一時でした」「久しぶりのボウリングでした」というような感想があり、年齢に応じた楽しみ方ができた。 ○ハイタッチや声援、ストライク後のガッツポーズがたくさん見られ楽しい時を過ごした。 ○誰でも気軽に楽しめるスポーツなので、今後も多くの会員が参加できるように広報・案内を行いたい。 ○学校・保護者・地域住民から、「ご苦勞様、ありがとうございます」の声がかけられ、会員がやりがいを感じることができる社会貢献活動になっている。 ○17年余り経過しており、参加者の高齢化と減少が起きている。これでいいのかと疑問を持ちながら行っていたり、自分のためと割り切っていたりというのが実情である。組織的には無理な校区が多いが、継続はしていきたい。 ○組織的にやっている訳ではないが、会員がそれぞれ学校と協力して行っている。

耶 麻	1 朝の登校見守り活動 (1) 実施時期 4～11月 参加人数 10人 (2) 実施内容 ・主に小中学生の朝の登校の見守り活動、声掛け活動を行う。 2 市少年センター街頭補導 (1) 実施時期 長期休業・市の祭礼・初市時の補導 参加人数 5人 (2) 実施内容 ・「退公連」という登録名で1年間を通して、他団体と協力して1回2時間程度の街頭補導を行う。	○会員の強制ではなく、各地区で主体的にできる会員が行っている。 ○気づいた点や引継ぎ店などを「補導日誌」として提出している。
西会津	1 友愛訪問 (1) 実施時期 12月中 参加人数 20人 (2) 実施内容 ・75歳以上の一人暮らしの会員のお宅を福祉部、女性部のメンバーがプレゼントを持って訪問する。 2 賀寿表彰 (1) 実施時期 2月 参加人数 20人 (2) 実施内容 ・新春祝賀会を実施し、米寿・喜寿になった会員に彰状と記念品を贈呈し、お祝いを。	○会員に好評のため、今後も継続していきたい。 ○予算が少なくなり、運営が厳しくなっている。記念品などの面で ○賀寿対象者が多くなっているのに会員減で予算面が厳しくなっている。内容を工夫し楽しい会になるようにして参加者を増やしたいと思っている。
会津坂下	1 小・中学生学習支援 (1) 実施時期 7月 参加人数 14人 12月 参加人数 6人 (2) 実施内容 ・社会福祉協議会からの要請を受け毎年、長期休業中に元教師による学習支援を実施している。 ・休業前には各小中学校に福祉協議会から学習の案内を配布し、期日指定ではあるが、だれでも参加できる体制をとっている。 ・参加小学生が主体となり各自学習を進め、つまづきのある子や助けを必要としている時に支援する形で実施した。 2 健康レク研修旅行 《米沢牛堪能の旅》 (1) 実施時期 10月 参加人数 18人 (2) 実施内容 ・山形県米沢市、高畑町方面に貸し切りバスで移動し、親睦を深めた。 3 ボランティア活動 (1) 実施時期 11月 参加人数延べ 22人 (2) 実施内容 ・会津坂下町、湯川村の高齢者施設のガラス拭きを実施した。 ・それぞれ1か所2時間程度の作業であった。	○児童の負担を考慮して、1日2時間程度とした。 ○不登校児や日中、子ども一人になってしまう児童生徒の参加が多く、ある程度効果があると思われる。 ○毎年新入会員歓迎を兼ねて行っている。しかし、当事者はまだ現役ばかりであり、平日開催の事もあり新会員の参加者はほとんどない。 ○新型コロナの影響でしばらく実施できずにいたが、昨年度より再開できた。 ○毎回参加者が固定されており、新規の参加者がほとんどいないのが現状である。

会津坂下	4 年金及び確定申告研修会 (1) 実施時期 1月(予定) (2) 実施内容 ・支部会員の年金部長を講師として、確定申告期に合わせて年金の仕組みや確定申告が必要とするケースやその内容についての研修会を行う予定。	○昨年度から始めたが個人ごとに指導していただき、確定申告者にはかなり役立った
大沼	1 施設訪問 (1) 実施時期 10月16日 参加人数 福祉部 3人 女性部 8人 計11人 (2) 実施内容 ・タオルの寄贈 会員の協力で集まったタオルを寄贈 ・女性部による合唱を披露し、入所者と交流	○コロナ感染が懸念された状況下では玄関先でタオル寄贈を行ってきた。しかし、今年は施設の中に入って入所者と交流できるようになった。福祉部単独での交流は難しいので女性部の協力を戴きながら合唱披露を含む交流を行った。 ○部単独で難しい活動内容は他の部の協力を戴きながら進める。
南会津	研修会「パークゴルフ」 (1) 実施時期 10月11日(金) 参加人数 13名 (2) 実施内容 ・下郷町大川ふるさと公園の「パークゴルフ場」でプレーし、会員の健康増進と親睦を図る。 ・参加費については、使用料520円は支部で負担し、用具代の200円は参加者負担とした。 ・退会連以外の関係団体にも案内して、参加者を募ることができた。	○公立学校退職校長会南会津支部、県職員退職者会南会津支部、県市町村年金者連盟南会津支部と連携して事業を実施している。 ○よく整備されたパークゴルフ場で、手軽に楽しめる運動なので、女性の会員も参加するようにしていきたい。
いわき	いわきの海をきれいに(奉仕活動) (1) 実施時期 7月6日(土) 参加人数 26名 (2) 実施内容 ・いわきの海をきれいにする奉仕活動とした海開き前の四倉海岸のゴミ拾いを実施。	○会員相互の親睦活動や介護施設慰問は、コロナ感染の流行によりこの4年間は中止となってきた。6年度は新規事業としてウィズコロナにおいても実施が可能な地域への社会貢献活動に取り組んだ。 ○市と相談し、街をきれいにする運動として申請し、ゴミ袋の支給・ゴミ廃棄も対応ができ、駐車場・トイレは海水浴場で確保できた。
相馬	1 第15回・第16回親睦パークゴルフ大会 (1) 実施時期 6月21日(金) 参加人数 8人 10月24日(木) 参加人数 8人 (2) 実施内容 親睦パークゴルフ大会 13:00～ 相馬市光陽PG場 4コース 36ホール 2 歓迎懇親会 (1) 実施時期 7月13日(土) 参加人数 12人 (2) 実施内容 役員、会員の懇親の集い 新会員の歓迎 3 そば打ち会・試食会 (1) 実施時期 11月1日(金) 参加人数 16人 (2) 実施内容 ・会員講師によるそば打ち説明 ・そば打ち体験 ・試食会	○会員家族の参加推進

令和6年度 女性部関連事業

支部名	事業名・実施内容	参考意見 (○成果●課題)
伊 達	1 秋の合同研修会「そば打ち体験」 (1)実施時期 令和6年11月7日 (2)実施内容・対象など 講師 前支部長 内容 講師による実演、 3グループに分かれ、そば打ち体験 会食(天ぷらを外注し会食を華やかにした)・懇親 対象 福祉部と女性部の合同研修 支部会員に周知し希望者を募り、伊達市の簡易宿泊施設の調理室を使用	○参加費が「無料」は参加への意欲が高まると思う ・そば打ちの道具は商工会振興会から借りることができた。 ○そば打ちのグループでの協力、会食を通しての会員の交流等会員同士の交流が深まった。 ○「2回目も開催して欲しい」という声上がるほど好評だった。 ●参加者は当初15～20名を想定していた。もう少し参加者を増やしたい。 ●使用する施設によっては、そばアレルギー対策として後始末を徹底しなければならない。その後の施設利用者にも十分な配慮が必要である。
福 島	1 女性部主催「笑って笑って健康に」ー 笑いヨガー (1)実施時期 令和6年11月14日(木) 参加人数 17人 (2)実施内容・対象など 講師 笑いヨガリーダー 赤間真弓さん 内容 [手拍子][深呼吸][子どもに帰るおまじない]など体全体を使って笑う方法や頭も身体も使う「笑いエクササイズ」で心も身体もほっこりと温まり、楽しい時間を過ごしました。 対象 福島支部だけでなく、県北連絡協議会の対象講座として安達支部、伊達支部にも対象を広げ3名参加頂きました。	・退職後の生活を有意義かつ健康に過ごすヒントとなるような研修を実施していきたいと研修内容を検討している。 ●男性会員にも参加を呼びかけているが男性参加者は少数です ●他支部との相互交流も踏まえ今後も参加を呼びかけていきたい。
安 達	1 絵手紙作成 (1)実施時期 令和6年7月13日(土) 参加人数 16人 (2)実施内容・対象など 講師 当会員 内容 花や果物などを見て絵手紙作成に取り組み、一人一人個性的な作品を仕上げる事ができた。 対象 福島支部の女性部からも4名の参加者あった。	○福島支部の女性部から参加協力があったことは、支部同士の連携という点で成果があった。 ●参加者数の確保が例年課題となっている。

郡 山	1 女性部総会 (1)実施時期 令和6年5月28日(火) 参加人数 23人 (2)実施内容・対象など ①前年度事業報告と今年度の計画への協議 ②研修会 内容:朗読とピアノの調べ ～絵本を中心に～ 講師:宗像和子氏 (フリーアナウンサー) しげさとこ氏 (ピアニスト) ③「棒体操で元気に」他 ④交流・懇親会 ・関川昭さんのお話、近況報告 ・安藤智子さんの詩吟 2 救護施設「郡山せいわ園」訪問活動 (1)実施時期 令和6年7月9日(火) 参加人数 20人 (2)実施内容・対象など ①楽しい交流会 ○訪問セレモニー プレゼントの贈呈: 支援金、タオルや小物 衣類・バザー用品等 ○ふれあい共同作業 30分程度 (施設入居者と共同で割り箸の袋入れ) ②レクリエーション交流 ・はるかぜ合唱団による合唱発表 ・むかし話を聞こう ・からだを動かそう(サザエさん体操) ・みんなで歌いましょう	○コロナ禍の時期は半日開催だったが、今年度は従来のようにゆとりを持った1日行事に戻すことができた。 ○昼食を挟んで、日頃の情報交換や特技の発表などを和やかな雰囲気の下で行い、大変有意義な時間を過ごすことができた。 ●女性部会員の高齢化に伴い、参加者の減少傾向が止まらない現状にある。 ○直近の4年間は新型コロナ感染を避けるため、代表者のみので訪問続けてきたが、34回目となる今回の訪問活動は、女性部、合唱クラブ「はるかぜ」部員で施設を訪れ 施設入居者と対面での交流を行うことができた。 ○共同作業やレクリエーション交流など内容が楽しく工夫されたものになっていることが継続できている要因と考える。 ○今回は全日訪問から半日訪問への切り替えを図ったが当日の円滑な運営の背景には、施設長をはじめ 職員の方々との事前の打ち合わせが十分になされていたことが挙げられる。 ●本事業への参加者が高齢化などにより減少傾向にあるので、今後も会報等を活用して活動の様子を広く周知していきたい。
-----	---	--

郡 山	3 ふれあいコンサート (1)実施時期 令和6年10月9日(水) 参加人数 65人 (2)実施内容・対象など 対象 支部会員並びに一般市民 内容 第1部 ①唱歌で巡る日本の四季 ②“はるかぜ”愛唱歌から 第2部 ソプラノ独唱 第3部 みんなで歌いましょう ○本支部の合唱部「はるかぜ」は、8年前に誕生し、現在部員は19名。月2回、2時間楽しく練習に取り組んでいる。 ○例年は公会堂でコンサートを開催していたが、今回は郡山市教育委員会の後援のもとで郡山市政100周年記念「ふれあいコンサート」として視聴覚ホールで実施した。 ○今回の「ふれあいコンサート」は、支部の活動の一端を市民の皆様にも理解していただくとともに合唱演奏を通して会員、並びに市民の皆様との交流・親睦を深めることを狙いとした。 ○コンサートの案内チラシを全会員に配布。また、拡大版を公民館等に掲示いただき、広く市民への周知を図った。 4 絵手紙作成・発送事業 (1)実施時期 作成：各自の計画による 発送：令和7年1月中旬 (2)実施内容・対象など ○作成者 女性部役員・部員有志 ○対象者 高齢者や一人暮らしの先輩女性会員約30名 ○内 容 各自が工夫を凝らした絵に語りかけの文を添える。	○来場者から、合唱クラブ「はるかぜ」の息の合った優しいハーモニーに温かな拍手をたくさん頂いた。 ○2時間にわたる演奏会であったが演奏を通して、市民の方々と交流をできたことは大きな成果である。 ●本事業は女性部と支部との合同事業として実施している。予算が限られている中で、演奏者への謝金等を捻出するのは厳しい状況となってきている。また規模が大きい事業を運営する上では、スタッフの確保も今後の課題である。 ○多くの女性部員がこの事業に関わることで、福祉・ボランティアに対する関心が高まることが期待できる。 ○先輩会員との絆を深めるために今後も継続していきたい。
岩 瀬	1 絵手紙教室 (1)実施時期 令和6年11月10日(木) 参加人数 9人 (2)実施内容・対象など ○講師の先生に描き方の基本や新しい技法を教えていただいて、一人4枚前後の作品を仕上げる。	○できあがった作品は、米寿、喜寿の方にお祝いとして3～4枚発送する。

石川	1 女性部研修会 (1)実施時期 令和6年10月中旬 参加人数 12名 (2)実施内容・対象など ○本年度は、絵手紙教室を実施した。 ○例年通り、女性会員を対象としての実施 2 親睦会 (1)実施時期 令和6年10月下旬 参加人数 19名 (2)実施内容・対象など ○全会員の希望を取り、地元近くの温泉施設でお湯につかったり、ゲームを楽しんだりするなど日帰りの楽しい親睦会を実施できた。 ○特に工夫されたゲームは大いに盛り上がり、充実した一時を過ごすことができた。	○作成した絵手紙は、米寿以上の会員に送った。大変好評で、送られた会員からの感謝の声が寄せられた。 ●例年、対象は女性会員としていたが、男性会員へも案内し、広く参加者を募る方策も検討していきたい。 ○参加人数を少しでも増やしたいと考え、福祉部の活動と共催で行っている ●今年度、ご夫婦での参加があったことにより、さらなる会員が参加したくなるような方策を考えていきたい。
白河	1 友愛訪問 (1)実施時期 令和6年11月下旬～12月 参加人数 10名 (2)実施内容・対象など ○90歳以上の会員を役員が分担して訪問し、現在の健康状態等について確認を行っている。 ○記念品(商品券)、絵手紙、折り鶴、コスモスの種を持参して届けた。	●施設に入所されている会員が増えつつあり、訪問ができない会員もいる
東白川	1 絵手紙を贈る会 (1)実施時期 令和6年12月 参加人数 6人 (2)実施内容・対象など ○福祉部・女性部合同の活動 ○支部会員の親睦と交流を図ることと様々な活動の幅を拡大する活動となっている。 ○参加者は、思い思いの作品を完成させ、高齢の会員にそれぞれが贈ることにしている。	○会員相互の交流となっている ●参加者が固定的になっている新たな参加者の拡大が必要。 ●絵手紙活動のような趣味を生かすことや参加者の交流を図る必要がある。

北会津	1 水墨画教室 (1)実施時期 4月～3月 参加人数 4人 (2)実施内容・対象など ・講師不在だが、自主的に制作活動している。 2 クッキング教室 (1)実施時期 令和6年7月 参加人数 15人 (2)実施内容・対象など ○全会員対象の参加希望者で、會津稽古堂クッキングスタジオを会場に実施した。 ○講師は会津若松市健康増進課管理栄養技師 「免疫力を高めて元気な身体をつくる」のミニ講演と免疫力アップメニュー(カボチャのスパニッシュオムレツ・夏野菜のカレー風味スープ・フルーツヨーグルト)をつくり、会食した。 3 小物づくり講習会 (1)実施時期 令和6年9月 参加人数 13人 (2)実施内容・対象など ○芯材に布を張った材料を縫い合わせて、小物入れをつくり、リボンやボタンを付けて可愛くできた。 ○秋のつどいで作品を展示して紹介した。 4 会津児童園ボランティア訪問 (1)実施時期 令和6年11月 参加人数 6人 (2)実施内容・対象など ○工作やゲーム・昔語り等で児童と交流をした。児童一人一人に菓子、福祉部で収集したタオルを持参し、みやげにした。 5 絵手紙教室 (1)実施時期 令和6年12月 参加人数 8人 (2)実施内容・対象など ○全会員対象の参加希望者で、講師(会員)の助言を受けながら、もらって嬉しい絵手紙作りを行った。 ○作品は、88歳と80歳の会員28名に祝意を込めて贈呈(投函)した。	○秋のつどいに出品 ○高齢者のコロナ感染や熱中症防止のために免疫力を高める料理をつくり、参加者からは大変好評であった。 ○男性会員3名の参加 ○久しぶりの会食となり、楽しい時間となった。 ○縫い合わせる作業があり、糸通しが難しい方もいたが、仕上がった作品はどれも可愛く仕上がり、充実感があつたと好評だった。 ○会員の高齢化を考慮し、材料をセットにしたり、ボンドで添付しておいたりし作業の効率化を図るとともに、制作の喜びを味わえるよう工夫した。 ○訪問の仕方について園との話し合いをし、児童と楽しい時間を共有することができ、狙いを達成することができた。 ○これまでの講師(会員)がなくなり、新講師(会員)の指導で行った。 ○絵手紙づくりの楽しさを味わうとともに、絵手紙を受け取った会員からお礼と喜びの声が寄せられ、会員の生きがいにつながっている。
-----	--	---

北会津	6 冬の運動教室① (1)実施時期 令和7年1月 参加人数 20人 (2)実施内容・対象など ○全会員対象の参加希望者で、講師(外部)の指導を受け、「細胞生き生き、身体が若返る」をテーマに運動不足の身体をゆったりした運動でほぐした。 7 冬の運動教室② (1)実施時期 令和7年2月 (2)実施内容・対象など ○全会員対象の参加希望者で、1回目と同じ講師の指導を受け、「細胞生き生き、身体が若返る」をテーマにゆったりとした運動で身体をほぐした。	○冬期間は寒さや雪で運動不となりやすく、高齢者にもゆったりと自分の身体に応じた運動ができるため大変好評である。
耶 麻	1 絵手紙を描く会 (1)実施時期 令和6年7月11日(木) 参加人数 8人 (2)実施内容・対象など ○女性部6名と事務局から2名(支部長・事務局長)が加して行った。 ○会員が準備した何種類もの原画(6種類)を印刷したハガキに色付けして文も添えていく。 2 紅葉を楽しむ会 (1)実施時期 令和6年10月3日(木) 参加人数 7人 (2)実施内容・対象など ○会員に呼びかけ、秋の紅葉の散策と食事会を行った。 ○懇談を通して、会の今後のあるべき姿等を提案しあった。	○支部会員(103名)と各公民館に配布して、活動の内容を知っていただいた。 ○高齢者が多い団体でもあるので独居家庭も多く、こういった絵手紙のやり取りや交流が大切で、喜ばれている。 ●課題として、女性部が主体だけでなく、福祉厚生部との合同で参加を呼びかけた方がよかったという意見があった。

会津 坂下	1 女性部会マジック教室 (1)実施時期 令和6年5月 参加人数 14人 (2)実施内容・対象など ○6月予定の会津連絡協議会女性部総会でのアトラクション担当支部として全員がマジシャンとなってマジックを披露したいという思いで、協会の方を講師として招聘しマジックの指南を頂いた。 2 会津連絡協議会女性部総会 (1)実施時期 令和6年6月 参加人数 12人 (2)実施内容・対象など ○会津管内各支部の女性部活動の様子を情報交換し、その後懇親を深めた ○懇親会では当番幹事として、アトラクション（マジック）を企画した。 3 押し花アート展 (1)実施時期 令和6年10月 参加人数 延30人 (2)実施内容・対象など ○全会員に案内を出し、公民館を借用して会員所属の押し花教室(2名)の作品展を実施した。ワークショップも行った。	○種明かしなどを頂きながら参加者全員楽しく受講できた。 ●会員自身が披露するにはかなりの熟練が必要であることから、総会では協会の講師をお呼びしてマジックを披露していただくこととした。
大 沼	1 福祉施設訪問 (1)実施時期 令和6年10月16日(水) 参加人数 11人 (2)実施内容・対象など ○コロナ禍で中止されていた施設訪問を5年ぶりに福祉部と女性部とで実施することができた。福祉部はタオル贈呈を行い、女性部は歌を歌ったりお話をしたりすることで、協力して活動した。施設の方も大きな声で歌い、笑顔が楽しそうだった。 2 学校の応援団 (1)実施時期 令和6年9月、10月、11月、1月、2月 参加人数 延40人 (2)実施内容・対象など ①9月17日、18日、24日、25日に高田小学校6年生56名を学習支援者12名で家庭科ミシン学習を支援した。(トートバッグ・ナップザックの制作) ・全児童予定時間内に仕上がり、達成感を味わうことができた。 ②10月24日、28日、29日、11月5日に高田小学校5年生47名を学習支援者15名で家庭科ミシン学習を支援した。(エプロンの制作) ・全員予定時間内に仕上げることができ、達成感を味わうことができた。 ③1月23日に宮川小学校5年生29人を学習支援員4名でミシン学習を支援した。(エプロンの制作) ④1月29日、2月3日、10日に本郷学園5年生37名のエプロン作りを学習支援者9名で支援した。	○事前に施設の方と施設の現状を話し合っ、時間や内容を検討し合った。 ○無理のない内容で楽しく触れ合う会を目指すことが大切だと思う。 ○学習支援者、担任、地域学校協働活動推進委員との事前打ち合わせを行うことで成果を上げられる。(児童の教材に対する関心把握・教材指導のポイント) ●学習に使用するミシンの特性を予め確認し、調整しておくことも大切だと考える。

南会津	1 南会津支部女性部研修会「料理を楽しもう」 (1)実施時期 令和6年10月17日(木) 参加人数 8人 (2)実施内容・対象など ○支部女性部の部長を中心に計画して、今年度は南会津町針生地 区のペンション「会津六名館」でマスターの講話「薬草・ハーブのお話」と ハーブを活かしたピザ等の調理と食事を楽しんだ。 ○南会津は広域のため、東部地区と西部地区に世話役を置いて参加 者のとりまとめを行った。	○食事を伴うので参加費が2500円であったが参加者には大変好評だった。 ○女性部の活動としては、会津連絡協議会女性部の研修会があるが、開催地までの距離的な難しさもあるので、支部独自の研修会は今後も継続したい。
相馬	1 お正月花の生け花 (1)実施時期 令和6年12月22日(土) 参加人数 14人 (2)実施内容・対象など ○講師を依頼し、女性部の事業として実施 2 春の花の寄せ植え教室 (1)実施時期 令和7年2月 参加人数 (2)実施内容・対象など ○女性部事業に開催地区(方部)が協力した合同事業 ○プランターへの寄せ植え	○退職女性教師の会「あけぼの会」との共催